

# しゃきよう

だより  
令和4年  
4月号

Vol.  
**172**

しゃきよう

**社協**は**社会福祉協議会**の略称です。みなさん「しゃきよう」と呼んでください。  
社協はだれもが安心して暮らせるまちづくりをすすめています。

## 誰かのために 自分のために



高齢者宅の障子張りのボランティア活動  
第二地区 「粋々男塾」

### もくじ

- 世代間交流・地域貢献活動  
～地区や町内会と学校等の連携～ …… ②③
- 住民同士の支えあい活動を応援しています  
～生活支援コーディネーターが地区の活動をご紹介します～  
…………… ④⑤
- ボランティア養成講座 …………… ⑥
- 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金  
ご協力ありがとうございました  
お知らせ、寄付者紹介 …………… ⑦
- 市民の皆様から、ちがうところはどこ？  
プレゼントクイズ …………… ⑧



誰もが安心して暮らせる福祉のまち やまがた  
社会福祉法人  
**山形市社会福祉協議会**

〒990-0832  
山形市城西町二丁目2番22号  
TEL 023-645-8061 FAX 023-645-9236



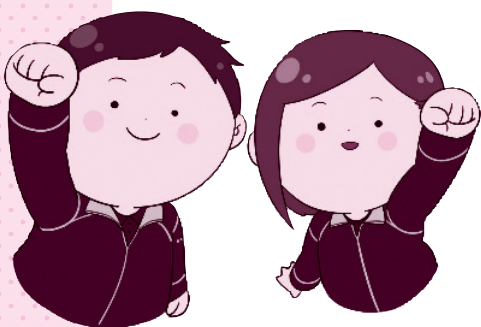
# 世代間交流

## 地域貢献活動

### 地区や町内会と学校等の連携

令和3年度も、学校等が地域の一人として町内会や地区全体と連携しながら様々な地域福祉活動を行いました。

事前に打ち合わせや準備をしながらも、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画した通りには進まなかった活動もありました。それでも誰かのために何かできないかと考えたり、話し合ったりした時間は、何かの機会にまた活かされることを信じて、山形市社協は、「コロナ禍でも「地域のために、誰かのために、何かしたいね」という気持ちをつないでいくお手伝いを続けていきます。」



山形市立  
商業高等学校



山形県立  
山形南高等学校



山形県立  
山形中央高等学校



山形学院高等学校





コロナ禍でも

**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせを大切に

工夫しながら続けています

### 除草清掃ボランティア



大原学園と城南むつみ町内会

### 町内会より学童クラブや小学校への除雪支援



やよい町内会とクローバー学童クラブと山形市立第十小学校

### 除雪支援活動

〔打ち合わせのみで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった活動も含む (順不同)〕

山形東高等学校 (第四地区)
山形南高等学校 (第五地区)
山形西高等学校 (第二地区・第六地区)
山形北高等学校 (第四地区・第八地区)
山形工業高等学校 (第四地区)
山形中央高等学校 (第六地区)
山形市立商業高等学校 (第十地区)
東海大山形高等学校 (蔵王地区・南山形地区)
日本大学山形高等学校 (第六地区・滝山地区)
山形学院高等学校 (第二地区)
山形城北高等学校 (第七地区)
山本学園高等学校 (第十地区)
山形明正高等学校 (蔵王地区)
山形市立第一中学校 (第一地区・第五地区・第八地区・東沢地区)
山形市立第三中学校 (第二地区・第十地区)
山形市立第八中学校 (村木沢地区)
山形市立第十中学校 (南沼原地区)
やよい町内会 (山形市立第十小学校・クローバー学童クラブ)
(株)ダイナム山形店 (蔵王地区)

今年の冬は雪が多く、この他にも各地域で除雪支援活動が行われました。

皆さんありがとうございました。



日本大学  
山形高等学校



# 活動を応援しています

が地区の活動をご紹介します～



「第三地区やってみっ会」は、令和元年に開催したボランティア講座（主催：第三地区社会福祉協議会）の参加者が立ち上げた会です。まずは自分達に無理なくできることから「やってみっか」、そして「喜んでもらえるならば」という気持ちで月1回雑巾縫いの活動を進めてきました。当初は、必要なタオルを持ち寄って縫っていましたが、この活動を地域のいきいきサロンで紹介すると、参加者の方も自宅で作ってくださり、タオルを寄付してくるようになり、タオルを寄付していただくことができました。これをきっかけに出来たつながりで、現在は運動会の玉入れで使用する玉作りもしています。

第三地区

## 「やってみっ会」

南沼原地区

## 「おらっちょプロジェクト」

おらだの町内が一番安心だなあと思える南沼原地区を目指し、地域住民と専門機関・企業等、社会資源が協働しながら地域づくりを進めているプロジェクト、それがおらっちょプロジェクトです。

令和3年度は「災害時に周囲はどうなっているか知りたい」、「新型コロナワクチン予約の手続きができるようになりたい」等の地域の声を受け、スマートフォン教室を開催しました。更に住民代表チーム、事業所連絡会チーム、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターが集まり、おらっちょプロジェクト全体会議も開催しています。地域の課題や取り組みについて情報を共有し、解決に向けて日々奮闘中です。



千歳地区

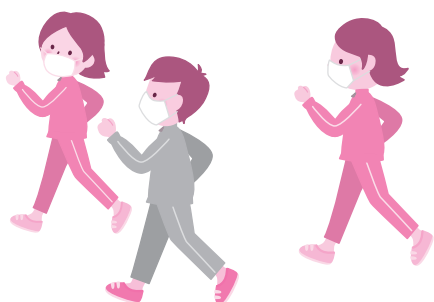
## 「心も身体も元気になるプロジェクト!!!」

長引くコロナ禍で様々な行事や集いの機会がなくなり、特に地域の高齢者の体力の低下や、心の孤独が顕著になってきている事が懸念されています。そこで、感染予防を図りつつ、身体の健康を保つための「健康ウォーキングマッププロジェクト」と「お手紙交流事業」を企画、実施しました。

ウォーキングマッププロジェクトでは、地区内の河川敷と総合スポーツセンターをメインのコースにして、準備体操や距離数も記載し健康維持を目的としたマップを作成。四季折々の名所も盛り込まれています。

「お手紙交流事業」では、地区内の小学生と7歳以上の高齢者との手紙による交流を図ります。こちらもコロナ禍で希薄になってきている地域住民同士の関わりがつながり続ける事がねらいです。

コロナ禍でも、工夫してつながりながらも身体も元気に過ごしていきたいですね。





# 住民同士の支えあい

～生活支援コーディネーターカ

村木沢  
地区

## 「新たな公共交通導入に向けての検討会」

村木沢地区では、高齢化や高齢化に伴う運転免許証返納者の増加により、生活する為の交通手段の確保が大きな課題の一つになっていきます。そこで、新たな公共交通等の導入に向けた検討会を令和3年2月から山形市と継続して行っています。

令和4年1月には、実際に検討した走行ルートを10人乗りぐらいの車で試し、実現に向けた手応えを感じているところです。毎月の検討会では、地区の役員の皆様「我がごと」と捉え話し合いを行っており、村木沢地区の交通課題解決に取り組む熱意が伝わってきます。



滝山  
地区

## 「サポーター主体の認知症カフェに」

滝山地区では「ほっこりカフェ（滝山コミセン）」「ぽんぽんカフェ（元木公民館）」の2つの認知症カフェを行っています。立ち上げ時から、専門職が中心となり認知症サポーター（認知症サポーター養成講座受講生）の協力を得て運営してきましたが、令和3年度、サポーターさんの「自分達にもっとできることがあるよね」という声から、サポーター主体のカフェに移行されました。初回は「生活のためになる情報を楽しく発信」をテーマに、高齢者が気を付けた「詐欺被害防止」について手作りの寸劇を上演。参加者とのやりとりも盛り込みながら、和やかな雰囲気のカフェとなりました。



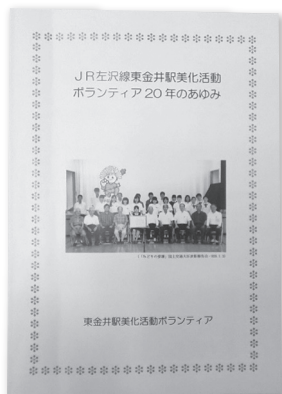
金井  
地区

## 「美化ボランティア20周年」

地区の玄関でもある「JR東金井駅」を綺麗に、快適に利用することが出来るようにと続いてきた「東金井駅美化活動ボランティア」は、今年で活動20周年を迎えました。

東金井駅美化活動ボランティアでは、駅の清掃に加え、花壇づくりや積雪時には雪かき等が毎月行われています。

活動には、地元住民の方々のみならず、地域の中学生や駅を利用する高校生もボランティアとして参加しており、世代を超えて地域がつながる大切な取り組みとなっています。



↑20年間の活動をまとめた記念誌

# ボランティア養成講座

電話でお申込みください

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、日程や内容が変更になる場合がございます。

## 山形市手話ボランティア養成講座

聴覚障がいやその方々の生活及び福祉制度等を理解し、日常会話に必要な手話語彙(こい)と手話表現を学びます。

### 開催期間

令和4年5月18日(水)～  
令和5年2月22日(水)  
毎週水曜日 午後7時～午後9時  
全40講座(祝日・お盆・年末年始を除く)

### 会場

山形市総合福祉センター  
3階会議研修室1(山形市城西町二丁目2-22)

対象者・定員  
山形市在住で、初めて手話を学ぶ方。  
全日程参加可能な方。20名(抽選)

### 内容

- ・伝え合ってみましょう
- ・自己紹介をしましょう
- ・話してみよう
- ・話し合ってみよう

### 参加費

8,300円(テキスト代、講師料等)

### 締め切り

4月22日(金)まで  
お問合せ・申し込み先  
山形市社会福祉協議会ボランティアセンター  
TEL 0233-645-9233  
FAX 0233-645-9236  
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

## 第36回 ボランティアスクール～傾聴講座～

傾聴力を高めコミュニケーションを楽しみましょう。

### 開催期間

5/31(火) 開講式 オリエンテーション  
6/8(水) 色彩心理セミナー  
6/15(水) 音楽療法体験  
6/22(水) 「心を聞く話し方、聞き方」入門編  
6/29(水) 「心を聞く話し方、聞き方」応用編  
7/6(水) 高齢者疑似体験  
7/13(水) 車いす体験  
7/20(水) 知的障がい発達障がい疑似体験・閉講式

### 会場

山形市総合福祉センター  
3階会議研修室1(山形市城西町二丁目2-22)

### 対象者・定員

ボランティア活動に関心のある方で、  
全日程参加可能な方。20名(抽選)

### 参加費

無料  
締め切り 5月13日(金)まで  
お問合せ・申し込み先  
山形市社会福祉協議会ボランティアセンター  
TEL 0233-645-9233  
FAX 0233-645-9236  
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

補償プランがプラスされました

ボランティア活動保険に

加入しましょう

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。保険料は年額350円から加入できます。

補償期間(保険期間)

令和4年4月1日午前0時から令和5年3月31日午後12時までとなります。

### ケガの補償



清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。

### 賠償責任の補償



家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花びんを落としてこわした。



ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあっつて亡くなられた。



自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。

詳しくは、

山形市社会福祉協議会  
ボランティアセンターまで  
TEL 0233-645-9233

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償	
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円	

\*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。





たくさんの  
温かい気持ちが  
集まりました

共同募金運動募金額 最終報告

募金総額	43,152,195円
赤い羽根共同募金	34,261,710円
歳末たすけあい募金	8,890,485円

赤い羽根共同募金運動は昭和22年から運動がスタートしました。現在では地域福祉の推進を目的に、地域の課題解決に取り組み民間団体を支援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として地域のさまざまな福祉活動に使われています。

赤い羽根共同募金・  
歳末たすけあい募金  
ご協力ありがとうございました

「やすらぎの里農園」利用者募集

社会福祉法人妙光福祉会やすらぎの里金井(柳生法雄施設長)では、地域貢献のひとつとして、山形市内にお住いの方々に施設内農園を開放しています。農作業を通じて皆さまの健康増進の為にご利用ください。



おいしい野菜づくります

利用期間

令和4年5月1日(日)～  
令和4年12月31日(土)

農園

ケアタウンやすらぎの里 金井敷地内

対象

山形市内にお住まいの方

区画面積

約10坪(20区画)

利用料

無料(年1回耕します)

申込方法

ハガキに①氏名、②住所、③電話番号、④農園利用のご記入の上、左記郵送先までご郵送下さい。

受付期間

令和4年4月4日(月)～8日(金)

郵送先

〒990-0878  
山形市内表東1番地  
ケアタウンやすらぎの里金井

問合せ先

TEL 023-681-5711(柳生)

※コロナ禍の影響により、例年と異なる受付方法となります事を「し」承下さい

やさしいきもちを

ありがとう寄付者紹介

みなさんからのご厚志に対して、心より厚く御礼申し上げます。ご寄付につきまして、令和3年12月1日から令和4年2月28日までの分を掲載いたします。(敬称略・順不同)

山形市社会福祉基金

- ・宗教法人 真如苑
- ・家族葬の仙和
- ・代表取締役社長 仲村和明
- ・(株)ハーバーコーポレーション
- ・亞冥屋 山形本店
- ・亞冥屋 山形駅前店
- ・めん蔵+GOMAZO
- ・匿名

山形市善意銀行

現金預託

- ・若草スポーツクラブ
- ・真宗大谷派 山形教務所
- ・匿名
- 物資・労力
- ・スーパー1円劇場山形店
- ・スーパー1円劇場上山店
- ・(株)ニラク吉原店
- ・ふとんのみずず
- ・(株)阿部玩具
- ・山形オペラ協会
- ・東日本電信電話(株)
- ・合唱団じやがいも
- ・真宗大谷派 山形教務所
- ・一般社団法人 やまがた福わたし
- ・山形県中部郵便局長会
- ・第一生命保険(株)山形支社
- ・カーブス山形中央
- ・カーブス天童中央
- ・東洋羽毛 北部販売(株)
- ・高橋エヨ子
- ・鈴木宏始
- ・新宮郁子
- ・竹田和也
- ・匿名(8件)

寄付および賛助会員の募集

会費

個人	三、〇〇〇円以上
団体	一〇、〇〇〇円以上
法人	一〇、〇〇〇円以上

ご協力下さる方へ

恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡ください。必要な手続きをお伝えします。

TEL 023-6645-9230  
FAX 023-6645-8015

住民参加のまちづくりを進めるため、ご支援のほどよろしく願っています。

しゃきょうだより

市民の皆様から  
いただいた声を、  
ひとつひとつ大切に。

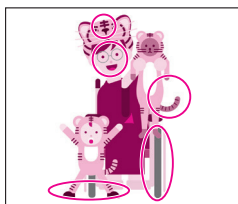
4月

たくさん感想をいただきました！  
その一部をご紹介します！

- 今年の冬は、雪が例年の2倍になっております。雪がさが大変ですが、高校生が、社協とタイアップしてお年寄りの自宅前の雪かきをしているとのことですので助かりますね。(60代)
- 高齢者の疑似体験はとても大切だと思います。私も経験がありますが、膝の曲がりにくさから階段を下るのが大変でした。(10代)
- 「ちがうところはどこ?」を探した後、小学生になった娘と読む様にしていきます。(30代)
- 週1回の百才体操を長く続けています。近所の人たちとおしゃべりするのを楽しみにしています。(70代)
- 飯塚地区のバスの乗り方講座について、興味深く読ませていただきました。飯塚街道は道幅も狭く、高齢運転者でなくても運転しづらいと感じるようですね。バス利用による交通量の減少、事故の減少にもつながればと感じました。また、この様な活動をしていることも知ることができて良かったです。(30代)
- 私は障がい者であり社協の福祉活動計画を知り、その取り組みを期待しております。(70代)
- 一人一人が他人を差別したり仲間はずれにしない社会にしたい!大人も子どもも!そういう社会になれば会社も学校も楽しくなる。と信じています。(40代)
- いつも自分でも何か役立つことはないか?と思いつながら読んでいます。皆さん頑張ってください!しゃきょうだいの気持ちを引き締めます。(80代)

## ちがうところはどこ?

上と下の絵で10コのちがうところをさがしてね!



### ちがうところはどこ? 1月号(vol.171)答え

- ① 男性のメガネの色
- ② トラの被り物の鼻の色
- ③ 子どもの靴の色
- ④ 子トラのしっぽ
- ⑤ 車椅子のタイヤの色

## クイズに答えて Present プレゼント!

山形市総合福祉センター  
「かすみが温泉」  
利用券(4名分)  
抽選で20名様

○に当てはまる文字を入れてください。  
ヒントは表紙をよくみてね



## 自分のために

● 応募方法 / クイズの答えと必要事項を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先 / 〒990-0832 山形市城西町二丁目 2-22 社会福祉法人 山形市社会福祉協議会あて

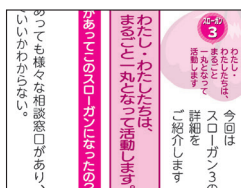
● メールアドレス [voravora@yamagatashishakyo.or.jp](mailto:voravora@yamagatashishakyo.or.jp)

応募フォームは  
こちらから→



● 締切 / 令和4年4月30日(土) (当日消印有効)

- ① クイズの答え ② 住所 ③ 氏名 ④ 年齢  
⑤ 電話番号 ⑥ 「しゃきょうだより」の感想



1月号 (Vol.171) クイズの答え  
『まるごと一丸』



愛ちゃんと希望くん。

社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、山形市社協から福祉情報をお届けしています。次回は7月号です。